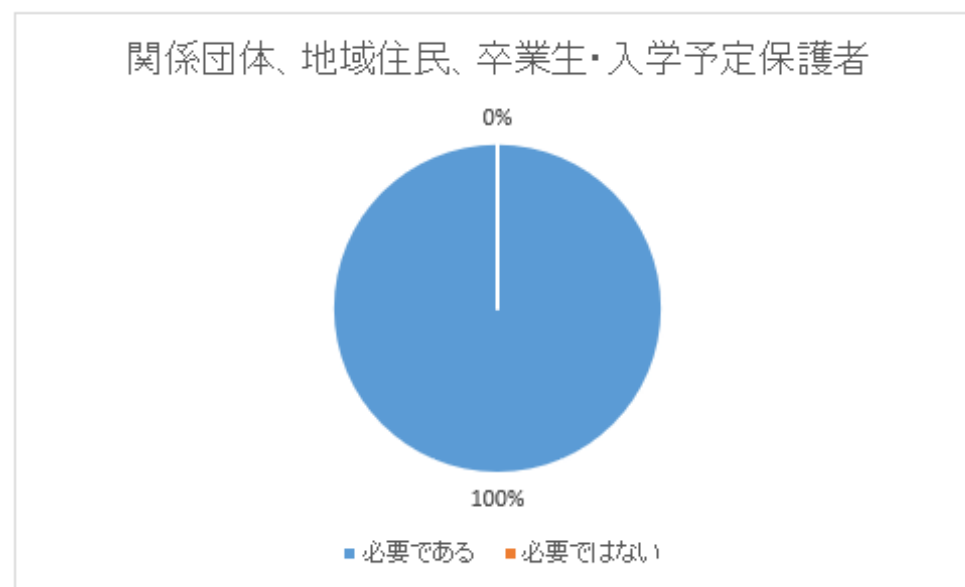
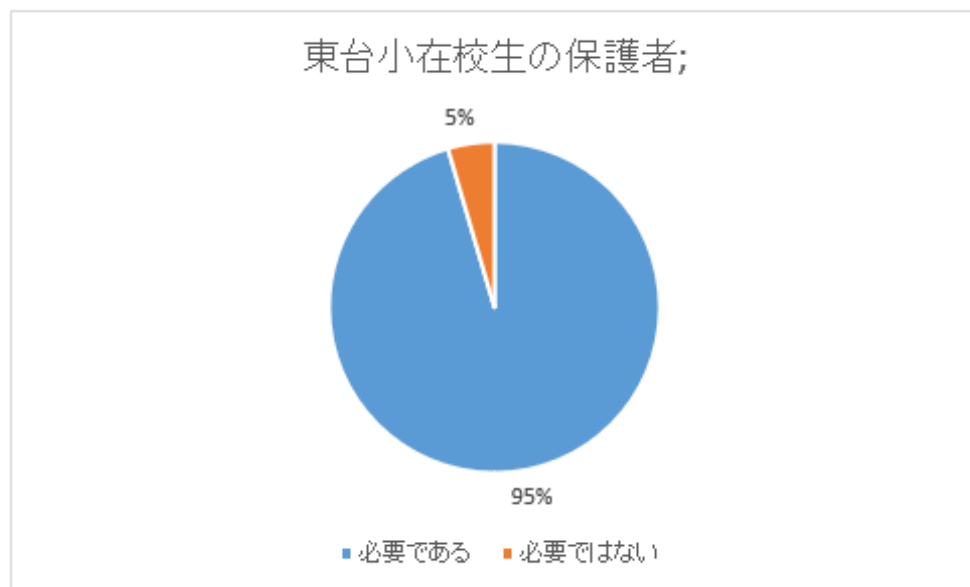


ふじみ野市立東台小学校の今後を考える保護者・地域説明会 事後アンケート分析結果（回答数81件）

（1）分析項目1「学校適正規模対策の必要性」について

①立場別集計

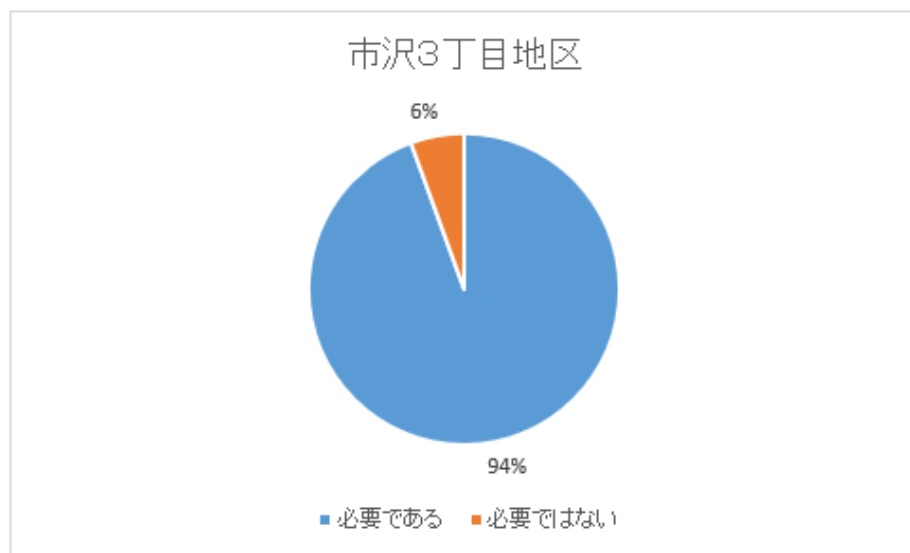
お立場	必要である	必要ではない	合計
東台小在校生の保護者:	63	3	66
令和5年度以降に東台小入学予定の保護者:	9	0	9
東台小卒業生の保護者:	2	0	2
関係団体（学校運営協議会、町会、学校応援団など）:	2	0	2
地域住民:	2	0	2
合計	78	3	81



東台小学校の児童数が令和7年度に100人を下回ることが見込まれている少人数化について、アンケートにご回答いただいた皆様の「学校適正規模対策が必要」であるとのご意見の割合が、立場の別に関わらず95～100%の高い割合が示されました。

## ②地区別集計

お住まいの地区	必要である	必要ではない	総計
市沢3丁目地区	34	2	36
大井地区	40	1	41
その他	4	0	4
合計	78	3	81

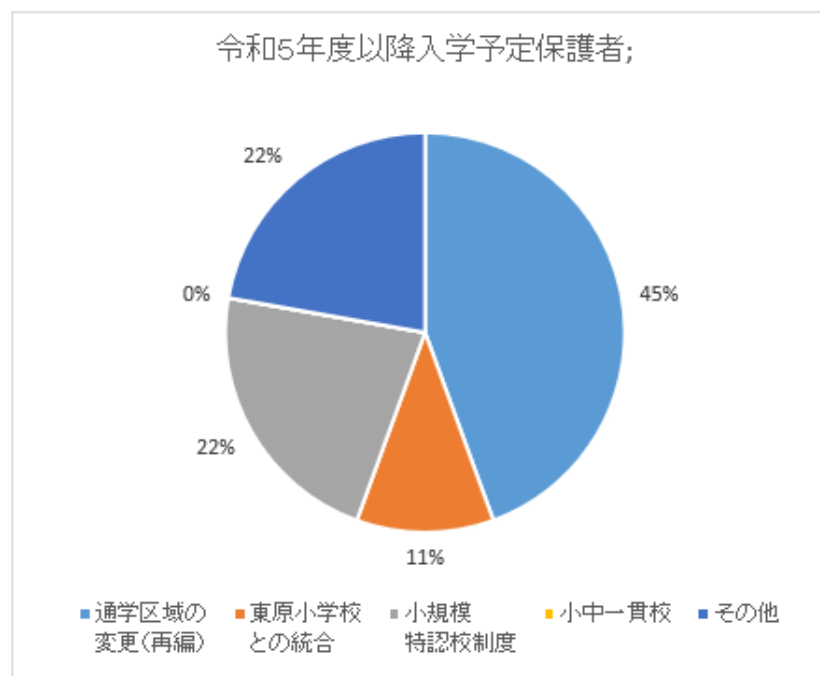
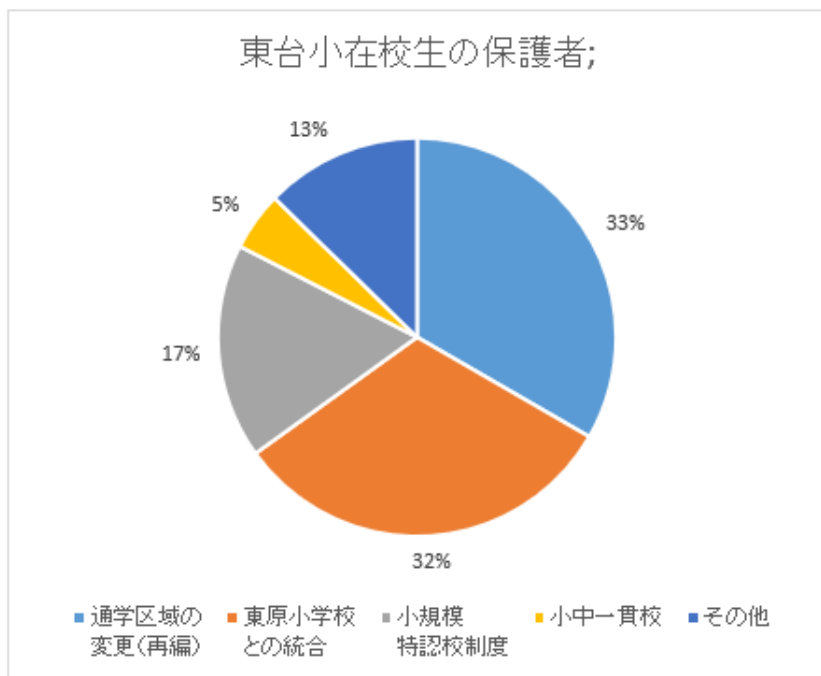


地区別集計においても、「学校適正規模対策が必要」であるとのこと意見の割合が、94～98%の高い割合が示されました。

(2) 分析項目2 「学校適正化規模の対策」内容について

①立場別集計

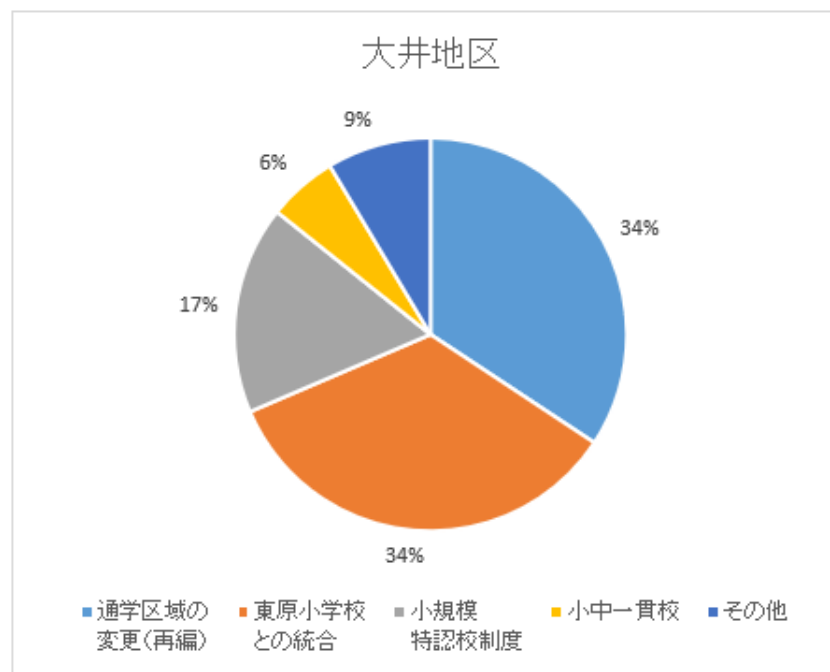
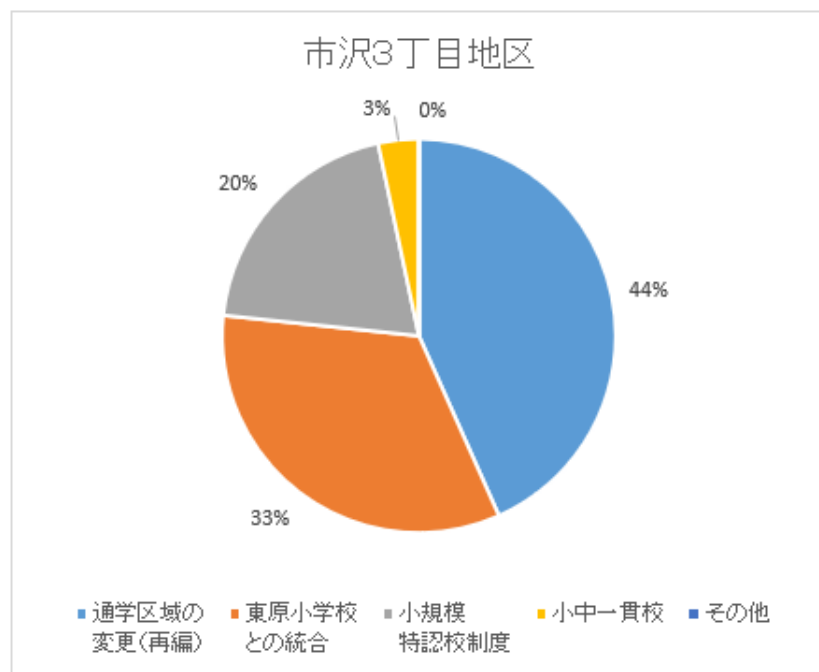
お立場	通学区域の変更(再編)	東原小学校との統合	小規模特認校制度	小中一貫校	その他	合計
東台小在校生の保護者;	21	20	11	3	8	63
令和5年度以降に東台小入学予定の保護者;	4	1	2	0	2	9
東台小卒業生の保護者;	1	0	0	0	0	1
関係団体(学校運営協議会、町会、学校応援団など);	0	1	0	0	1	2
地域住民;	0	1	0	1	0	2
合計	26	23	13	4	11	77



分析項目1で「学校適正規模の対策が必要」とご回答された皆様がお考えになる対策の内容は、立場別集計のうち在校生の保護者の回答では、「通学区域の変更(再編)」と「東原小学校との統合」の2つが比較的高い割合となっております。入学予定保護者の回答では、「通学区域の変更(再編)」が比較的高い割合を示しており、その次に小規模特認校制度となっております。「その他」を選択された方についても、「小規模特認校制度」と「通学区域の変更(再編)」の段階的实施について記載されたものがございました。

## ②地区別集計

お住まいの地区	通学区域の変更（再編）	東原小学校との統合	小規模特認校制度	小中一貫校	その他	合計
市沢3丁目地区	13	10	6	1	0	30
大井地区	12	12	6	2	3	35
その他	1	1	1	1	8	12
合計	26	23	13	4	11	77



地区別集計においては、市沢3丁目地区では、「通学区域の変更（再編）」の回答が比較的高い割合となり、次に「東原小学校との統合」となっております。大井地区では、「通学区域の変更（再編）」と「東原小学校との統合」の回答が同じ割合となっております。

